



ききょうだより

令和2年
4月10日
第1号

教育目標 『磨き 輝き 未来をともに拓く』

校長 山田 和弘

1 か月ぶりの子供の笑顔に感動しました！

4月7日 新入生26名を迎え、全校182名で令和2年度の美山小学校がスタートしました。新型コロナウイルス感染症予防対策により、3つの密を避け、内容・時間を縮小して行いました。

着任式・始業式は、各教室で放送を使つての開催でしたが、久しぶりの登校という状況にもかかわらず、姿勢を正して落ち着いて式に臨むことができました。(担任発表では、少し歓声が聞こえました…。) 私は、カメラを持って各教室を回りました。久しぶりの再会で笑顔、少し不安そうな顔など様々でしたが、一番の笑顔は、新たに決まった担任教師でした。



入学式は、新入児童・保護者各1名、一部の教職員の参加で行いました。昨年度の卒業式の会場設営を継承し、児童・保護者の皆様が顔を見合わせて行いました。校長・担任の話には、「ありがとうございます。」「はい、わかりました。」など、はっきりとした声で答えたり、笑顔で手を挙げたりする姿を見ることができました。

「やっぱり子供の笑顔が広がる学校はいいな。」と私たち教職員は感動しました。従来とは異なる形での式でしたが、保護者の皆様のご理解・ご協力により、無事行うことができました。ありがとうございました。

令和2年度 美山小学校 学校経営の構想 「夢・たくましさがあふれる学

令和元年度の学校経営のキーワード「誰もが安心して生活できる美山小学校」を基盤として、本年度は、これからの社会をたくましく生き抜く力を育むことを経営の重点とします。夢とは、自分の今後の生活の目標「こんな自分になりたい。」「こんなことができるようになりたい。」「こんな学級にしたい。」など、個々、学級、学校としての願い、将来の姿、職業等を指します。この夢の実現に必要な力、『自ら切り拓くたくましさ』(主体的に判断し、行動する力)を身に付けた美山小学校の子供に育てていくことを目指します。

【学校の教育目標と主な活動】

学校の教育目標 磨き 輝き 未来をともに拓く
＜目指す学校＞ 夢・たくましさがあふれる学校

誰もが安心して生活できる学校

進んで学ぶ子	思いやりのある子	やりぬく子
主体的な学び	自他を大切にできる心	よりよい生活とたくましい体
○一人一人の学力をのばす授業 ○確かな学力の定着と成果の検証 ○ICT 機器を主体的に使いこなす力の育成 「証拠をはっきりさせて、相手に伝える意識をもって表現する。」	○一人一人が大切にされている校風 ○仲間と共に高まり合う特色ある活動 ○ふるさと教育の充実 「みんななかよし」 「美しい心」	○安心・安全で規律ある学校・美しい学校(心) ○健康でたくましい体力づくり ○夢を育てる教育、キャリア教育 「自分の命は自分で守る。」 「自分の健康は自分で創る。」 「美しい学校」
誰一人取り残すことのない、個別最適化された教育 ※個別最適化された教育…児童一人一人の能力や適性に応じた計画・方法・場・形態で行う教育		

令和2年度 美山小学校職員です。よろしくお願いいたします。

校長：山田 和弘 教頭：長屋 裕一郎 主幹教諭：若井 真由美		
＜学級担任＞	＜担任以外の職員＞	
わかば学級：水谷 友樹	教務主任：田中 香織	初任者後補：大石 友紀
あおば学級：佐野 文香	養護教諭：井上 真奈美	読書指導員：山田 恵
わかさ美山：井原 眞美江	事務主任：鈴木 なつみ	施設管理員：川瀬 孝志
1年1組：杉浦 郁子	学校栄養職員：永井 千枝	A L T：ルイ・ドン・ジョン
2年1組：清水 香帆	学習支援員：板屋 ゆかり	調理員：堀 敬子
3年1組：青木 由美子	英語支援員：寺町 郁子	調理員：村瀬 さとみ
4年1組：神原 佑貴	教育サポーター：栗原 美穂	調理員：堀田 みゆき
5年1組：高畑 友宏	外国語兼務：大原 有晶	調理員：藤森 美夏
6年1組：松井 伸介	初任者指導：山下 哲也	スクールカウンセラー：清水 郁苗

「ふるさと美山」を誇れる子供たちに 校長 山田 和弘

2年ぶりに美山小学校に戻ってまいりました、山田和弘です。本年度よりお世話になります。よろしくお願いいたします。

約1か月間の臨時休業を経て、令和2年度が始まりました。子供にとってはもちろん、私たち大人にとっても初めての経験である感染症防止のための様々な対応により、ご心配をおかけしております。先の見通せない状況ではありますが、今は、子供たちが自身の健康状況を自分で把握し、感染症等の予防に対する対応を実践するという、『自身の健康管理に主体的に取り組む姿』を育む時間であると考えております。

私たち大人も、国や市から提示されている予防対策を確実に行之、自分の身体を守ることが、子供たちの安全・安心を守ることにつながります。この困難な状況を、一人一人の自覚・努力によって乗り越えていけるよう、がんばりましょう。

さて、岐阜県教育が目指す姿は、ふるさとに誇りをもち、『清流の国ぎふ』を担う子供たちの育成、世界的な視野をもち、地域社会の活性化に貢献する“地域社会人”の育成です。（第3次 岐阜県教育ビジョンより）その重点施策として、『ふるさと教育の充実』が掲げられています。

美山地区には、美しい自然とともに、子供たちの健やかな成長を見守り、学校の教育活動に積極的に関わってくださる地域の皆様の“マンパワー”が健在します。この力に支えられるだけでなく、子供たちの側からも発信し、新たなマンパワーを生み出していくこと、そして、子供たちが社会に出て、新たなパワーとして地域に貢献できることを願い、これからも教育活動を進めていきます。



「ふるさと美山が大好き！」と、いつまでも言い続けられる子供・若者に、学校・家庭・地域が手を取り合い、願いと知恵を出し合って育てていきましょう。